

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

申請番号 18-008

研究課題名	「2017～2018 シーズン 新潟県内における RSV 感染症流行状況」に関する研究
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	2017～2018 シーズンにおける RSV 感染症患者の発生状況を、入院加症例を調査することにより把握することを目的とする。2018～2019 シーズンへの対応の基礎データとする。
利用または提供する情報の項目	入院年月日、入院時月齢、シナジス適応の有無、シナジス投与の有無、治療内容、入院日数
対象者及び対象期間	2017 年 7 月～2018 年 3 月までの入院した RSV 感染症患児
利用の範囲	新潟市民病院 新生児内科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟市民病院 新生児内科 永山 善久
問い合わせ先	新潟市民病院 新生児内科 永山 善久 TEL 025-281-5151 (PHS6062)
共同臨床研究機関	長岡赤十字病院、県立新発田病院、県立中央病院、魚沼基幹病院、済生会新潟第二病院
備考	